

愛媛県総合計画 “未来につなぐえひめチャレンジプラン(仮)” の全体像

現行長期ビジョン相当

第1章 【計画の基本的事項】

- ・計画期間…令和5年度から8年度までの4年間
- ・「**県民共有の指針**」として、県民と課題を共有し、適切な役割分担のもと計画を推進
- ・人口減少対策の方向性を示した「愛媛県版まち・ひと・しごと創生総合戦略」を統合し、引き続き一体的に推進
- ・計画を着実に推進するための県のスタンスを示す「**推進姿勢**」

◇みんなの愛顔づくりに”挑戦(チャレンジ)”する県庁の体制づくり◇

《様々な主体と連携して取り組む“協働”》	《行政運営の適正化に向けた不断の“改革”》	《政策と戦略の“創造”に向けた新しい行政運営》
協働 ・県と国・市町、公と民、適切な役割分担による地域課題の解決 ・公民連携による質の高い行政サービスの実現	改革 ・行政のDXの推進等による職員の労働生産性の向上 ・持続可能で安定した行財政基盤の構築 ・政策立案型行政への一層の転換	創造 ・エビデンスに基づく課題の的確な把握と成果重視の資源・財源の重点配分 ・適切な成果指標の評価による具体的成果の創出・見える化

第2章 【現状と課題】

- ・人口減少と人口構造の変化
- ・経済のグローバル化等の影響と県内経済の将来展望
- ・増大するリスクに対する危機管理体制の見直し
- ・デジタル化の進展
- ・ライフスタイル・価値観の多様化
- ・環境問題の深刻化

+

県民参加
の視点

- 将来世代(2040年に社会の担い手となる中高生)を対象としたアンケート
- 県民2,000人(18歳以上)アンケート
- 業界団体アンケート(80社)
- 各市町からの意見聴取

2040年頃の、本県が目指すべき将来像から
バックキャストして、今取り組むべきことを選定

第3章 【目指すべき愛媛の将来像】

基本理念: 愛のくに 愛顔あふれる愛媛県

《目指すべき将来像》

若者をはじめ、県民誰もが自らの希望を実現でき、安心して豊かな人生を送れる持続可能な愛媛県

〔愛媛づくりの方向性〕

- 1 次世代を育み、誰もが自分らしく活躍できる人を惹きつける住み続けたい愛媛県 【人】
- 2 新技術や新産業による地域産業のイノベーションと国内外からの活力を取り込み、“稼ぐ力”と県民所得が向上した愛媛県 【経済】
- 3 県民の暮らしの安心安全と快適が自然と調和した持続可能な愛媛県 【暮らし】

⇒ ◎目指すべき将来像の達成に向け、成果指標を定め、政策・施策体系に反映

◎数値目標の検証により地域課題の状況を明確に診断

目指すべき将来像を実現するための
4年間の取組み

現行アクションプログラム相当

第4章 【政策横断的な視点】

- ・人口減少を見据えた視点
- ・コロナ禍で社会変容をもたらしたデジタル化の視点
- ・愛媛版SDGs推進の視点

第5章 【分野別計画】

政策・施策ごとに、現状と課題、取組みの基本方向、主要な取組み、成果指標等を記載し、県民に県政の進むべき方向性を共有

- ◆2040年の将来ビジョンの実現に向けた4年間の方向性と戦略
- ◆3つの「愛媛づくりの方向性」を実現する、具体的政策・施策を数値目標とともに提示

【3分野と政策体系】

1. 人

- ①人を惹きつける住み続けたい愛媛づくり
- ②誰もが健康で豊かな生活を送ることができる愛媛づくり
- ③子どもたちのたくましい成長を支える教育立県えひめの実現

2. 経済

- ④地域の稼ぐ力と県民所得の向上
- ⑤交流人口拡大による国内外からの活力の取り込み

3. 暮らし

- ⑥誰もが安心して暮らせる社会づくり
- ⑦地域の都市機能の維持・最適化
- ⑧県民の命を守る危機管理体制の充実
- ⑨環境と共生する社会の実現



知事公約の
具現化

第6章 エリア(東・中・南予)構想

- 地域資源、産業構造など地域の特性を活かした取組みなど、各地域が目指すコンセプトや活性化に向けた今後の指針として提示
- この構想の下、独創性・独自性を発揮し、地域課題の解決や、地域振興に向けた施策を展開
- 県外誘客を目的とする大規模イベントや施設整備、地域資源の磨き上げなど、各市町の取組みも含め、これからの県や地域のあり方に大きな影響を与える動きにも注目して記載

計画の着実な推進

県民のニーズを的確に捉えながら、適切なPDCAサイクルを実践し、県民が豊かになるよう意識して施策を展開していく。

【参考:前計画からの変更点】

(新計画)

- 長期ビジョンとアクションプログラムの統合
- 推進姿勢(みんなの愛顔づくり)に「挑戦(チャレンジ)する県庁の体制づくり」
- 「協働」・「改革」・「創造」
- 大分類:3分野
(人・経済・暮らし) ※「環境」・「暮らし」を統合
- ゴール(目標)を意識した政策・施策体系
- バックキャストによる目標設定

(現行計画)

- 推進姿勢
- 「連携」・「挑戦」・「創造」
- 大分類:4分野
(産業・暮らし・人づくり・環境)
- ボトムアップによる政策・施策体系
- フォアキャストによる目標設定